

サマーセミナー2014「未来を拓くビジョン技術」
 公益社団法人 精密工学会 画像応用技術専門委員会・(社)映像情報メディア学会 メディア工学研究会
 参加の手引き

サマーセミナー2014「未来を拓くビジョン技術」に参加申し込みいただきまして、ありがとうございます。サマーセミナー2014への参加にあたり、下記のお知らせとお願いをさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

画像応用技術専門委員会側WEB <http://www.tc-iaip.org/ss2014/>
 メディア工学研究会側WEB <http://www.aoki.ecei.tohoku.ac.jp/ss2014/>

日時・場所

日時：平成26年8月19日（火）～8月20日（水）
 場所：仙台北並温泉 岩松旅館 (<http://www.iwamatu-ryokan.com/>)
 〒989-3431 宮城県仙台市青葉区作並元木16
 Tel：022-395-2211
 交通：①電車の場合
 JR仙山線 仙台駅から作並駅まで約40分
 作並駅より送迎バス運行
 ②バスの場合
 仙台駅より市営バス作並温泉行きで約60分
 作並温泉元湯下車（仙台駅西口バスプール10番乗り場より）
 ③車の場合
 仙台宮城ICより21km：約25分（国道48号線）

プログラム（発表件数によっては時間変更の可能性あります）

8月19日（月）

12:30～13:30 一般受付
 13:30～13:50 開会の挨拶（画像応用技術専門委員会・メディア工学研究会各代表）
 13:50～17:45 若葉研究者の集い(1)～(3)（3セッション）
 18:30～ 夕食
 21:00～ 懇親会

8月20日（火）

7:00～9:00 朝食（バイキング形式・各自）
 9:00～10:15 若葉研究会の集い(4)（1セッション）
 10:30～11:30 招待講演 チュートリアルセッション
 「ビッグデータ時代の文字検出・文字認識技術 一少数サンプルから大規模データへ」
 大町 真一郎 先生（東北大学）
 11:40～12:00 表彰式
 12:00～ 解散予定（進行によっては解散時間が前後する可能性があります）

若葉研究者の集いについて

学生や企業の若手研究者による研究発表を中心とし、研究室や研究者同士の交流を図ろうとするものです。また、優秀な発表をされた方を表彰いたします。発表者の皆様のご健闘を祈ります。

講演に際して使用可能な機器は、液晶プロジェクタです。液晶プロジェクタに接続するためのノートパソコン等は各自でご準備下さい。なお、講演時間は、発表10分＋質疑応答5分です。聴衆の方々との議論を深めるため、10分以内で発表が終了するよう準備をお願い申し上げます。

懇親会について

本セミナーでは、毎年、開催テーマに沿って、第一線の講師による講義を行い、それらを話題の中心として、講師と参加者を交えた活発な意見交換を行っています。また、若葉研究者の集いの発表者の方々には、研究内容の発表を通じて、自らの日々の努力の成果をご披露頂いております。

若葉研究者の集いで発表がない参加者の皆様におかれましても、日頃抱えている問題やアイデアを自己紹介の形で発表して頂き、議論を一層盛り上げて頂きたく存じます。そこで、発表がない参加者の皆様のために、懇親会におきまして簡単な自己紹介の時間を設定いたします。懇親会の場で自己紹介をしていただくとともに、日頃考えている問題なり、画像処理技術への期待などを整理してご紹介いただければ幸いです。

資料代

1,500円： 現地支払い

※ページ数規定により、1,500円となりました。

宿泊費・連絡先

宿泊費： 現地支払い

8/19泊（当日）： 一般 12,000円／学生 10,000円（夕食、懇親会、朝食付き）

※ アメニティ含みます（浴衣、タオル類、洗面道具類）

その他（よくある問い合わせ等）**■服装**

若者中心の気さくな会ですので、**普段着**で結構です。過去のサマーセミナーの集合写真が参考になるかと思えます。以下のサイトをご覧ください。

<http://www.tc-iaip.org/ss2013/>

■懇親会での自己紹介

発表会の間に発言の機会のない参加者の方々には、一言ずつ挨拶をいただく予定です。

懇親会へは必ず出席をお願いします。親睦を深めることが目的ですので、何卒ご了承ください。

正規の懇親会の後に2次会があることがほとんどですが、こちらは有志の方で結構です。朝方まで語り合い、翌日は颯爽と発表・質問する方々が数多くいらっしゃいます。

■手土産大・大・大歓迎

旅館側より持ち込み可と言われておりませんが、お土産などを持ち込むのは、旅館に許可を取らなければ大丈夫ということです（おおびらに持ち込まなければ大丈夫という意味です）。アルコール類でも何でもお持ちいただいて結構です。手土産の持ち込みも歓迎いたします。

■若葉研究会の発表時間について

ご講演時間は、発表**10分**＋質疑応答**5分**です。

聴衆の方々との議論を深めるため、必ず**10分**以内で発表が終了するようご準備をお願い申し上げます。

ベルは、**8分**、**10分**、**15分**に鳴らす予定です。

■部屋割りについて

当日のお楽しみです。受付で部屋割り表を配布いたします。

鍵の受け渡しについても当日ご説明します。

■その他の質問について

その他に質問などがありましたら、以下まで遠慮なくお知らせください。

サマーセミナー2014事務局

sseminar@tc-iaip.org